滿洲日報

○報價目
每月收取八角代賣所及送報人并無分毫加增
○告白刊例
一行五號二十一字起碼登一日者每行二角每登十日行一角五分登月者每行每日一角登長年者價當面議
從減 每張四百文

特別廣告

▲資本金貳千四百萬圓
▲積立金一千壹百五拾萬圓
本支店出張所
橫濱 神戶 東京 長崎 大阪
倫勤 里昴 紐育 桑港 布哇
孟買 香港 上海 天津 北京
大連 旅順 奉天 芝罘 鐵嶺
電話 十番 支配人室
百八番 事務室
橫濱正金銀行牛莊支店

日本郵船株式會社
瀛船出帆廣告
竹島丸 六月十五日 太沽、芝罘、長崎、門司、神戶行
勝山丸 六月十日門司行
乘船切符發賣は出帆前三時間マデ
本間出帆ノ分ハ前日午後五時マデ
營口代理店 旗昌洋行(電話二六番)

瀛船出帆廣告
萬成源丸 龍口定期
御代丸 六月十二日橫濱行
伊豫丸 六月十日橫濱行
乘船切符は弊行にて發賣仕候
松茂洋行船舶部(電話五二番)

新荷着
朝日ビール、スペシヤルライト
廉價販賣仕候
滿洲一手販賣元
松茂洋行商品部(電話五二番)

大阪商船株式會社
營口出帆廣告
潮州丸 六月九日入港
東營口公園地橫
代理店
ブツレユ兄弟商會 遠來洋行(電話二十三番)

○宅洋行
啓者敝行專賣綿紗粗布綿絲布荷花標布東洋緞子紋緞子絨布手巾花巾洋胰火柴鐘表等類價值格外克已並且貨眞價實以致敝行名譽日增前蒙官許在牛家屯設立鐵道運輸營業以便貴客就近辦理各項事宜於敝行推廣招徠之意無論明所有華商購本行之貨物者□□人□貨□代□□□□□□□特開詳情可面商一切事宜幸中外士商垂其誠實無私惠顧暢勝榮幸之至 總司理人 田中精一之助謹白
開設老爺閣街同岱德院內 電話(店一八三番 住所五五番)

○東盛和
本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉紗布疋火柴洋麵糖煤雜貨發行並滙兌銀錢兼代客經理買賣租船裝運事宜營口廣東兩處自建碼頭能泊輪船二隻棧房地方寬大凡船輪一船裝卸貨物極爲利便囤貯油餅豆米麥更爲合宜兼置有輪船一隻名城多利能載重二萬担如有欲租船運貨及存棧貨物水脚棧租格外從廉 貴客賜顧請到小號面議是荷 總司理人 葉亮卿謹白

○東永茂
機器油房在營口創辦油搾生意多年以本營業非祇做油房壹事及經理買賣雜貨布疋等物并代客莊運汽船配載事宜三井行與本店素稱交厚並與各南北客經理有年誠信相孚週通知之 正理事潘玉田 副理事金德魁 設在營口西北街路南

○西義順
本號開設營口西街老爺閣前路南警乙第五號專管裝卸輪船上下各貨照料疏浚堆棧寬大凡中外 士商賜顧者請認明招牌決不致悞 本主人敬啓

○仁裕號
保裝運各物火輪船生意兼賣各新洋什貨煤石等此佈
營口西大廟街路北警乙第十三號

○丸三洋行分莊
啓者本行開設於元神廟街精工自造羊肚手巾東洋緊身洋式襪子以及各樣雜貨俱全無不精美價值格外從廉賜顧者請光臨本行面闢是幸
九三洋行分莊謹啓

○永順洋行
本行在東京開設三百餘年專辦布疋此次得大日本政府特許般運各色布疋手巾綢緞綿子法蘭絨等貨來埠發售顏色鮮明俱照中國土布家機自染決不退色價亦格外公道官商光顧請到本行面議
西北街 東櫃(電話九十五番)
西義順棧內 西櫃(電話九十八番)

○代代木烟公司
本行專售 日本官造紙烟 星象牌(新建) 櫻花牌(提利) 百合花牌(利利)均已馳名內外茲特選上等烟料加工精製雙仙鶴牌(隆沾來福)清香撲鼻佳美適口而價值極廉 諸尊欲請可向敝行或請至本行公司代理店西營口大德元採買康不致誤謹此廣告

遼河運輸同濟公司
本號經官准由營口包運東清遼河各埠車船貨物凡客商有運之貨望交本號及各處分莊運送決無悞失如蒙 貴商光顧者請至本號面議特仰週知
東櫃開設 營口南永世街北斗洋行
西 營口西北街塘子胡同內

志岐組
木料棧 材料出售
啓者本棧開設鎭口永安街專售鴨渾兩江之各種木料品質精良價值格外從廉克已凡中外士商光面議順請到本棧

三井
電話 第六十六號 第九十一號
啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗、棉布、火柴、煤炭糖、海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷

○發售新到洋白糖

倉庫部
今回倉庫所在地(靑堆子精搗場上隣り河岸)の取扱所に電話を架設致し候間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は同所へ御照會被下度願上候(電話百二十八号)

經理
○明治火險公司
本公司開立已久分行上海、香港、天津、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保火險者請至本行面議

○發售日本白米

○東京水險公司
啓者本公司開設在三井洋行內已久實存資本百五十萬元、分行、新加坡、倫敦、孟買、天津、上海、香港、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保平安、水漬、兵險者、請駕至本行面議

洋行
電話 第六十六號 第九十一號

周
鐵道遼河 裕和盛運輸局 (電話八十一號)
在東營口西北街旗昌洋行對門
啓者本號向在日本長崎開設數十年幷店在朝鮮國漢城仁川木浦旅順烟臺營口鐵嶺等處專賣中外雜貨疋頭食物器具酒烟幷代客報關裝船裝車今又承辦東淸鐵道運輸局代客裝運貨物各車站均設分局格外周到不悞主顧
總司理主人 周鶴雲
運輸部主任 高濱麟太郎 謹啓

銃砲火藥販賣業
本行蒙 官允准專賣各種洋鎗洋炮以及火藥鎗彈等類物美價廉零整發售如蒙中外士商賜請至本行面議可也
營口元神廟街第十號
官許商 武田洋行

煉化及雜貨
右多數貯藏罷在候間多少に不拘御用命被成下度尙多數御入用の節は特に御相談可申上候
營口元神廟街十號
東海洋行
主任 針生安次郎
張貴良

關東玻璃公司
本公司自造各項玻璃器物貨色精工市價從廉光顧者請至營口永世街
第五號 門牌便是

◎繩叺莚販賣廣告
精々强勉仕候間不拘多少御注文奉願候尙は當地にて御入用之御方は南永世街三十七號地岩村眞鐵方へ御申越被下度候
大連市西通り二丁目四十三號地
東京 門倉出張所

丸重洋行
貨物運輸
啓者 本行前在營口躉賣雜貨已有年今經關東總督府之特准開辦東淸鐵路運貨不論貨種多少以安全迅速誠實廉値籌貨主之利便爲旨如蒙中外士商光顧請來營口西北街本洋行或牛家屯火車站構內分莊面議不悞
電話 營口 四拾八番
牛家屯 四拾六番

靑堆子
菅野玻璃廠
玻璃器什遠運必有破壞從價不廉茲本主人開辦玻璃廠特聘許多好手藝之人自造各樣洋燈罩子瓶碟等凡所有玻璃器什類一概發賣價値公道主顧不誤官商幸紛顧光特告白
本主人謹白

營口
華盛通轉運行
啓者本行專以代客運送各城貨物格外從廉倘蒙貴商光顧請至本行面議可也各站口皆有分設帳房格外周到不誤主顧現居西水晶宮東頭裕順興內特仰周知
本行總理事人 揚兆豐 敬啓

●森醫院
營口永世街
院長醫學得業士 森 嬌
●齒科部
主任齒科醫士 兒島市郎
啓者本院雖開辦日淺刻已招聘醫員增加看病人購入醫療器械修補手術室並養病室萬端設備日形進境自四肢五臟之病以至打撲創傷等類皆能立刻醫治頃者更添設齒科特招聘該科專門醫兒島市郎君己自四月八號起開辦從事齒患者之治療技齒牙之於人體極有密切之關係其健否即不翅繫胃腸之健否缺落一齒則音聲爲之溷濁面貌爲之失形況疾患罹於齒牙始雖一小齲齒漸次侵蝕隣齒逐使全齒失其咀嚼之力疼痛不可言狀轉輾反側ゝ爲難堪因之東國夙有齒科專門之醫研究多年備極蘊奧巧技入神齲齒凹窩則須葯去疼痛而後塡塞以金銀護模西門士等品若門齒缺落則以磁製之義齒欲入齒株無殘根者則以護模製之座床列植義齒其他或藍齒頭以金冠或欲人義齒不須床架巧技殆奪造化之妙若有齒株無要者則因藥液之力拔去毫無疼痛今世患齒牙者日多而治療之法日益進步幾不變有齒患矣然中國醫界之風潮尙未ゝ達治齒之術措而不問殊爲憾事本院主引爲已憂測然感動特添設齒科招聘專門大家以從事齒患者之治療剋設備已全施治懇摯其術極巧其價極廉以期普遍救治並擧揮近世東瀛醫術之進步務望大方君子有齒患者幸早臨治療勿自貽誤此佈

自造 煉瓦●瓦 並に各種石材販賣
營口靑堆子
加州組 (電話八十六番)

Payable in Advance. Postage Included.
The Manchuria Daily Report Office.
Newchwang.
Telephone No. 29.
發行所 淸國營口中盛街 滿洲日報社 (電話二九番)
料 一長期連揭減價面議

價目 ……五吊四百文至五吊……
……市共上車三十餘輛
……馬車共來七十餘輛
……元寶六吊九百至六吊八百

一……全……
一フールスカップ全 四圓
一中判洋紙百枚 二圓
一半紙罫紙 二十錢
一卷紙四十枚綴 十四錢

一……
一簟笥 三十圓以上……
一卓子 四圓五十錢以上三十五圓
一卓子掛 六圓以上十二圓
一廚房用戶棚 七圓五十錢以上十圓

一長火鉢 八圓以上十一圓五十錢
一箱火鉢 二圓以上三圓五十錢
一宜德火鉢 一對 六圓以上九圓

東京電報

（六月八日午後一時四十三分發）

●滿州鐵道會社に關する勅令 南滿洲鐵道株式會社に關する勅令本日公布せられたり株式は日清兩國政府及日清兩國人にて所有し政府は滿洲に於ける鐵道及炭坑を其資に充て本社を東京に支社を大連に置き役員は總裁副總裁以下にて株式は之を數回に分つて補充する事とせり

倫敦電報

（六日發電）

●爆彈と死傷數 西國兩陛下に向て投せしる爆烈彈の爲め死亡したるは士官三、兵卒九、拜觀人十名にして負傷者百餘名、爆烈彈は有害性の物質にて製造せられしもの〻如く遭難後敗血症狀を呈して斃れしものあり

●マ市の炬火行列 昨夜マドリッド府に於て炬火行列を擧行し大典祝賀の終結をなせり

關東州民政署總收入

三十八年度に於ける關東州民政署總收入額左の如し

▲民政資金	六八六、七六〇、五〇六
租税	三七三、四七九、四四九
地租	一〇四、一三八、四六〇
營業税	七〇、〇九六、六〇〇
雜種税	六五、〇〇八、三二〇
鹽税	四六、六九〇、〇六〇
輸出入税	八七、五四六、〇〇九
官業及官有財産收入	二四一、一四八、九〇二
官有土地物件貸下料	二三一、八六四、〇六三
醫院收入	九、二八二、八四〇
雜收入	七二、一三四、一五五
免許及手數料	二四、八六六、五〇〇
懲罰及沒收金	八、八八二、二一五
返納金	三一、〇〇〇
雜入	三五、八七五、六三〇
官有土地物件拂下料	二、四七八、八一〇
▲臨時部	二〇六、〇〇〇
物品拂下代	二〇六、〇〇〇
▲特別收入	一〇〇、〇〇〇、〇〇〇
引繼金	一〇〇、〇〇〇、〇〇〇
總計	七八六、九六六、五〇六

尚ほ此内軍政時代に屬する收入額は八萬四百十八圓六錢なりと云ふ

●戰後の我海軍力 旅順包圍戰中我砲火の爲めに同軍港内に擊沈されたる艦船にして其後我海軍の手に引揚げられたるものは戰鬪艦四隻（肥前、相摸、周防、丹後）裝甲巡洋艦一隻（阿蘇）巡洋船一隻（津輕）水雷砲艦二隻、驅逐艦一隻其他の滊船七隻其計上噸數軍艦六万四千九百八十二噸にして之れを日露戰役に於ける我海軍の喪失艦初瀨、八島、（戰艦）高砂、吉野、濟遠、宮古（巡洋艦）平遠、愛宕、大島、海門（海防又は砲艦）曉、速鳥（驅逐）以上十二隻の計上噸數四万六千[illegible]噸に比する時は如上旅順の引揚軍艦のみにても既に一万八千六百二十噸の新勢力を我海軍に增加したる事となり更らに日本海に於ける戰利艦石見、壹岐の二戰艦と沖島見島の二裝甲海防艦、仁川の引揚艦宗谷捕獲驅逐艦レシーテリヌイ、ビエドヴヰーの二隻の總計噸數を加算する時は該戰役に於て我軍の得たる新勢力は五万七千九百餘噸に達し尚近く廻航し來るべき香取、鹿島の二新造戰艦及び内地各港に於て建造中に屬し若くは近く建造さるべき安藝、薩摩の二戰艦筑波、生駒、鞍馬、伊吹の四巡洋艦、最上、利根、淀の三通報艦の計上噸數十万餘噸と戰役中より繼續新造されたる白妙夕暮、若葉を始め二十一隻の驅逐艦と本年中に進水せらるべき三日月以下八隻の驅逐艦を併算する時は我海軍の來年末に於ける勢力は五十餘萬噸に達し眞個海國の面目を發揮し得べしと云ふ

●東洋木材會社の設立 今度平沼專藏、山口彌太郎、白井遠平氏等の發起にて五十万圓の資本金を以て東洋木材會社設立の計畫をなし目下株式募集中なるか同社の目的は從來荷主と問屋向との間に蟠れる諸種の弊習を一掃し以て荷主が故なく問屋の爲に取立られつ〻ある彼の一割の仕切手數料の如きは第一に之を廢止し尚ほ荷爲替を付け及二三銀行と特約して荷主の爲に資金の融通を計る等專ら舊弊を打破して新利便を開くに勉むる筈

●露國の極東送艦 露國海軍省は極東に向ひ來秋一等戰鬪艦スラワ（一萬三千五百十六噸）裝甲巡洋艦グロムボイ、ロシア防護巡洋艦ボガチール、オーロラ、二等巡洋艦若干隻、水雷艇隊若干艘を送遣するに決し尚ほ陸面兵備局にても極東に於ける露國商工業保護の爲めニマンヂール、ベーリング及びレフテナントナヒモフの二巡洋艦を極東に派遣する計畫にして就中ベーリンク號は不日黒海より浦鹽に向ひ發航す可しといふ

●印度背面の露國鐵道 日英同盟に鑑みる所ありてか露國か從來中央亞細亞の經營に供したる鐵道クラスノウヲルウスクよりサマルオントを經てアンヂインヲアンに至る一線のみなりしを日露交戰中國用多端なるに拘はらず更にヲレンブルクよりタシケントを經て前記既設線に接續するの線路を敷設したりしも之に滿足せすして目下ヲムスクよりアンヂインヲアンに至る新線を敷設せんと計畫しつ〻ありて其企畫頗る雄大なるものありと云ふ因に過日ヲレンブルクよりタシケンドに至る新線路は米人に買收せられたりとの傳說ありたるも這は全く訛傳にて依然露國の經營の下に在りと云ふ

●滿洲の通信事業 滿洲各地に於ける郵便電信事業は目下尚ほ臨時軍事費を以て支辨し守備軍隊の管理に屬し居れるか追て之を關東民政署所管の一部に移し韓國及び臺灣の如く獨立經營せしむる筈にて目下夫々調査中の由なるか或る一部は依然軍事郵便電信となし置くの必要ありと云ふ尚ほ早急には實行の運びに至らさるへしとなり

●遼河の測量 奉天將軍趙爾巽は今回測量術に長したる應太心、程秉釣に命して遼河の水勢深淺を測量せしむる事となしたるか右は將來同河に汽船を通行せしむる準備なりと云へり

●引上工事中の船舶 目下旅順口港内に於て引揚け工事中なる沈沒船は船渠前面の水雷敷設船アムール號を其最大なるものとし其他彼我閉塞船浚渫船ジャンク等なりと

●通江子開市 清國通江子は將來開市場となるへき樞要の場所柄なれは奉天將軍趙爾巽は此程太守に命して該地の情況調査をなさしめしか近々地方官を設けて開市の準備をなすへしと云ふ

●清英兩國の阿片問題 阿片が所謂中華の國民を蠧毒することの大なるは其國の有識者にあらずと雖も之を知ること既に久し然りと雖も阿片と清國とはその關係極めて密接にして清國現時の社會人事百般の組織は阿片の吸飲の一事を中心として茲に特得の形態を成し居るものと謂はんも強ち誣言にあらず即ち阿片は現今の清國民必要の藥物にして今此國より阿片吸飮の惡習を除けば現今の清國は茲に其の生命を絶ちて更に活潑なる第二代の清國を生み出すものなり其事業の大なると共に其效果の偉なるべきこと想察にも餘りある次第にして清國新進の經世家の夙に着眼せる所なれども事は畢竟之を言ふ可くして之を行ふ可らず寧ろ吸飮の毒を利用して以て國家の財源を見出すの賢なるに若かずとして直隷總督袁世凱氏の如きは鋭意此方針の遂行を企圖し昨年既に其財政顧問官たる佃一豫氏に阿片取扱の專門家たる清國人を附して臺灣に派遣し總督府特得の專賣制度に付きて充分の視察研究を爲さしめ總督府亦其門戶を全く開放して專賣制度に附帶する總ての秘密をも提供して視察員の便利に資したりき佃氏の歸りて之を袁總督に報告するや總督は更に一層の熱心を以て調査審議を進め先づ以て試驗的に直隷省内だけに阿片專賣制度を布き吸飲の制限を圖ると同時に之を財源に充てんとしたるところ問題は追々大きく成り一省内と言はずに之を帝國全體に行ふべしとの評議纏まりたるが孰れにするも阿片の供給者たる英國に對して充分の交涉を遂げて事情を疏通するの必要ありとし交涉は疾く開かれ居りしなり然るところロイテル電報に據れば英國下院にては今度一議員の提出したる阿片賣買を批難せる動議を通過し又印度事務大臣モーレー氏は其際議員に說明して清國にして若しも眞面目に印度阿片の消費を禁止せんと欲するに於ては英國政府は眞に犧牲を値ひすることありとも如何なる方法にも同意すべしと宣明したりと云ふ蓋し清國への阿片供給は英國内の批難は從來常に存したる一の政治的社會問題なりしが印度政府の財源は此商品に依ることも尠なからずして印度國の經濟組織と阿片との關係は甚だ大なる等旁々此問題は未だ遂に英國下院の動議として成立したることとなかりしが如し然るに今や此事あり加ふるに當局者の明白なる宣言ありて英國が清國の將に採らんとする阿片專賣制度に對して其双手を擧げて贊成の意を表し印度に於ける阿片產業の爲めに蒙るべき打擊の如きは顧慮する所に非ざるの意を暗示したるは淸國革新の一大事業に向て非常の聲援を與ふるものと謂ふ可し是に於て淸國の阿片問題解決の難易は單に淸國内の事と爲りたる次第なるが扨て果して如何に進捗すべきか此一事は兎も角も淸國當局者特に袁氏の國內革新に關する手腕の試金石と見るも可なるべしと云ふ

●滿韓輸出の保護（政府の方針確定）

日露戰役の結果滿洲は我勢力範圍に屬したるのみか我邦の機織業は今や大に發達せんとするの機運に際會せるにも拘はらす滿洲への輸入品中需用最も多き綿布の一昨年の輸入總額は七百九十四萬七千三百八十七兩にして其內米國製シーチング三百六十四萬三千五百十五兩、同ドリルス百七十萬四千三百八十五兩合計米國製品の五百三十萬兩に對し日本製シーチング五千七百六十三兩、ドリルス一萬二千四百四十三兩合計僅に一萬八千二百六十兩の少額に過きさるは如何にも遺憾の次第なり然れとも滿洲內地に於て綿布の新販路を開拓するに就ては第一淸國人は商標に對する信念極めて深甚にして容易に移らさるの習性あるが故に商標を一定して其信用を得ることに努めさる可らす第二商標一定と共に品位を一定するの必要あり第三品位一定するも數量多からされは市場に勢力を得る能はす第四以上の三項具備するも販賣者其人を得されは販路の擴張を期し難しとて大阪紡績、三重紡績、金巾製織、天滿織物、岡田紡績の五大會社聯合して滿洲綿布輸出組合を組織し三井物產會社を以て其一手販賣店とし品質の檢査も同社に託し品質一定せる綿布を製織し共通の商標を貼附し一ヶ年少くも一萬二千俵（此金高約百二十萬圓）は如何に損失するも義務として必ず輸出すべしとの申合せを爲し三井物產會社も亦無手數料にて鋭意新販路の擴張に盡瘁することに協議纏まりたるも有力なる競爭者のあることとて荷爲替其他の便宜を得るに非されは到底斯業の大發展を期する能はす又韓國方面に於ける綛布商賣は從來非常なる苦戰の結果大に英米綿布を驅逐し今や我がシーチングの輸出額一萬五千俵此金高百八十萬圓內外に對し英米シーチングの輸入年額八十萬圓內外に過ぎさるの現況を呈するに至りたるも決して現狀に安んずへき時に非ずとて前記聯合會社は嚢に三井物產會社の手を經て大藏遞信兩大臣に對し金融上幷に運輸上特別の取扱を與へられたしとて左の希望を開陳したり

（第一）滿洲輸出品に對し荷爲替金約六百萬圓を左の月割を以て四月目拂年四分利にて融通を得たき事但し本邦にて金貸にて借入れ仕向地に於て支拂の事（月割略す）

（第二）前項の輸出品は販路開拓の爲め委託販賣又は長期掛賣の方法に依るの外なきを以て信用確實なる向に對しては荷爲替支拂前たりとも貳金高を限り荷物の引渡を爲し又信用確實なりと認め得さる向に對しては相當の擔保を差入れ荷物引渡ありたき事

（第三）前項の輸出品に對し向後一個年間東淸鐵道運賃を無賃若くは現行率の少くも半額に低減せられたき事

（第四）前項輸出品の船賃を向後一ヶ年間半減に致されたき事

阪谷大藏大臣は此際滿韓貿易の大發展を謀りて國富の增進を謀らさる可らすとの意見を有し且つ廟議に基きて既に調査會を設置し綿布其他の販路擴張に就ても調査する所ありしか良案なきに苦心の折柄當業者及ひ三井物產會社か非常の決心を以て金融及ひ運輸上の便宜を與へられんことを願ひ出てたるより大いに之を歡迎し直に理財局長に其實行を命したり是に於て理財局長は松尾日本銀行總裁、高橋正金銀行頭取と協議の上綿布の滿洲輸入額は牛莊及ひ安東縣方面への輸入額を合せ一千五百萬圓以上、清國產土布の輸入額一千五百萬圓、綿絲の輸入亦約七百萬圓に上り將來の需用增加は疑ひもなく國富增進の財源なれは之に相當の便宜を與ふるは國家の當さに努むへき所なりとて綿布綿絲に限らす砂糖、燐寸、セメント、麥酒、海產物、材木、木炭等總ての輸出品に對し從來荷爲替に對する日步は時に依り高低あり六分乃至七分以內なりしか今後四分五厘として無限に取扱ふことに確定したるが去二十九日各支店に向け其通牒を發したる筈なり山縣遞信大臣も亦阪谷大藏大臣、松岡農商務大臣と協議を盡し其意向略は決定したるもの〻如く日ならす一方には陸軍省と交涉して東淸鐵道の賃率を定め一方には郵船、商船二會社に命令するところあるへき傾向なりと云ふ尤も韓國に對する三百萬圓の荷爲替金に就ては未た第一銀行に交涉するの運ひに至らさる由なるも既に大藏大臣、遞信大臣の意向決したることなれは無論第一銀行も交涉あり次第正金銀行同樣四分五厘の融通を與ふることとなるへしと云ふ

●本願寺の日曜說教 當地本願寺出張所に於ては定例に依り本日午後一時及ひ八時半（營口時間）の兩回に於て日曜說教を開き淨土眞宗の宗意安心たる領解文に就て寺本布教師より說敎あるよしなり

●奉天のラムネ製造 從來奉天に於けるラムネ製造業者は米田洋行西山洋行の二軒なりしか追々暑氣の嚴しくなるに連れ其賣れ行も善くなり殊に米田洋行の方は日本人よりも淸人側に需用者多く大に前途有望のよし

●ルタン通信員 巴里ルタン新聞の東京特派員ペレー氏は滿洲に於ける我が軍政視察の爲め七日當地に來り九日奉天に向つて出發せり

●小林書記官の來營 法制局書記官小林丑三郎氏は昨日午後大連より來營金城ホテルに投宿せるが尚兩三日間滯在の筈なりといふ

●間野布敎使の來營 眞宗本願寺の滿洲派遣布敎師間野闡門氏は七日營口に來り八日九日の二日間滯在し傳敎上の視察をなせり

●人の噂（十五） 坊主と釋子に碌な物はない併し基督青年會のグリーソン氏は流石に獻身的てアタムは一廉偉ひ四年間て日本語が流暢に行く高畑爲次郎は無難今井某は融通のきかぬ男益富政助は世話燒き過きて嫌はる臨濟妙心寺派の古川大類は坊主らしき坊主淨土宗の恒川現瑩は可もなし不可もなし本願寺の寺本泰巖は仕事をする氣はある妻帶は宗祖親鸞か許しても土人は奇異の思はせまいか堀川洗心は有言不實行の男笠秦進は唯々諾々淨土宗の福田闡正は坊主を止めて地獄屋をするか商法だ▲營口では一人か何かを始めると皆眞似る遼河輪迗かよい皆之に奔り東淸鐵道運送がよい皆な之に赴き酒屋がよい皆な始めて今は六千餘挺の酒荷が停滯すとソリヤ材木屋がよい煉化燒がよい女郎屋がよい賭博がよい泥棒がよいとて何でも敢ても眞似て共倒れとなる何たる醜体ぞ所謂乞食の大勢で物貰はずが落ちだ荷くも滿洲發展を策する者がてんな体ては何になる以來はチト注意してはどうだ▲辻新次が滿韓視察として來た渠ぁ文部次官とまでなりて敎育界の幅利きだつたが本鄕の土地の鶴と月俸の餘害にて一時は紳商ともなつたが會社の損毛て本の木阿彌渠は敎育に功績のある程に世人は喝仰せす政界の所謂板垣伯だ目白僧園の雲照律師も淺凟したとてこれも或る意味に於て板垣伯だ本尊の板坦老爺は角力宗に改宗したに兩先生の滿洲行とは御苦勞（り、な生投）

●東西南北 最近の調査に據ると日露戰役中露國の海軍總損害高は總計二億五千萬圓てあるさうな思つたよりも淺手てある▲富山縣下に英吉利病といふ軟骨病か流行つて熊無村附近迄十五個村て二百三十餘名の患者が出來たさうだ日露戰爭前迄は恐露病といふのか流行つて矢張り軟骨病の一種であつた▲戰爭中日本へ收容せられた露國の俘虜中海軍士官一名陸軍士官二名兵員百十二名は今回愈々我邦へ歸化すると爲つたさうな民心を失へる政治は赤子を驅つて人の國に往かしむ▲南滿洲鐵道に關する勅令愈々發布に爲つた滿洲經營の手おさきとも見るべきものであらうか甘く行けばお慰みといふ所てある▲浦鹽斯德要塞區域を明示せす我邦人の誤つて其地帶に入る者あれは直に牢獄に投じ目下幽窓の下に呻吟する者十五人とは露國獨得の蠻行▲曩に回顧錄を著はし日露開戰を主張するに至れる同窓の行動を記述せる戶水博士は今回又續回顧錄を著し桂內閣の不法なる言論の抑壓に逢ひたる顚末を公にするさうである▲袁世凱より吉林黑龍兩將軍へ送くれる銃器彈藥昌圖四平街間で馬賊に掠奪せられ護衛兵迄殺されて仕舞つたげな馬賊に迄やられる無力の政府が近頃利權回收なと〻は片腹痛いては無いか▲氣狂じみたる德富蘆花耶蘇の靈地を見舞ふへく出發し露探の噂を受けた帮間文士長田秋濤阿弗利加縱斷旅行を企つへく出發する

汽車時刻

關內外鐵道

上り
營口發前八、二〇 七、〇〇
溝幇子同九、五〇 九、〇〇
錦州同后二、三〇 二、〇〇
山海關着六、〇〇 八、一〇

下り
山海關發前七、〇五 四、〇五
錦州同后三、三五 二、〇五
溝幇子同二、三〇 四、四〇
營口着四、三五 七、三一
北京發前八、〇〇

東淸鐵道

上り
營口發前六、三〇 后九、二五
大石橋着同七、一〇 一〇、〇〇

下り
大石橋發前八、一二 后二、一五
營口着同九、一〇 一一、一〇

新民屯發前六、〇〇 溝幇子着同九、五七
溝幇子發后二、〇〇 新民屯着同六、五七
大石橋發前八、〇五 后二、〇五

日本石炭新荷着
多少に係らず御用仰付られ度候
綏定門街（電話百五十七號）

西海洋服店
歐米各國最新流行形
（電話百二十）

諸鐵工製作
鑛山船舶機械鐵工
輕便鐵道附屬鐵工
營口ブリッジ綏定商會
川鐵工

天氣豫報

營口地方天氣豫報
自五日午後六時至六日午後六時
南の風晴れ後ち曇り

雑報

露人の殘酷

是は兎角殘忍非道の性質ある露西亞人間の出來事なり先程露國タンボフ市に於いてリユゲノウスキーとなん呼べる露國陸軍の耄碌將官あり幣に政府の命令なりとて膺懲隊と呼はるゝコサツクの一隊を卒てタンボフ市に入り譯もなく市民を虐げ聊かにても將軍の命に應せざるものあれば直ちに打擲し人を人と思はぬ横恚非道に市民の死し傷くもの數知れず全市を擧つて戰慄し其の生業に安ずるものさへなく恰も殘忍なる敵軍の侵入か但しは飢に迫まれる虎狼の一群の市に放なされたるかの如くいとゞ憐れの有樣となれり其の中にマリア、スピリドノワとよぶ一少女あり年齒漸く二十花も羞ぢらふ乙女姿の形さへ纎弱としていたけげなるに其の父スピリドノワは此のコサツク共の非道の及にかゝり無殘の最期を遂げしかばマリアは罪なき吾父を斬り刻みたるは一つに惡くきリユゲノウスキー將軍の所爲なりいでや乙女の一念露ではおくべきと常に將軍に尾行し隙を狙ひ居たり此くと知るに由なき將軍は性質の極惡心愈ゝ募りて當るを嫌はず虐對狼藉の仕放題を極むる折一日將軍はボリソグレブスクを出立したる新聞ありマリアは此れを聞いて打ち悦び雀躍して將軍が乗組める列車の到着を待ち居たるに數日を經て多數のカサツクを乗せたる急行列車は勢よく停車塲に入り來れりそれぞ云ふまでもなく將軍の乗れる列車なりマリアは何氣なき風に裝ほひて將軍が乗れる客車に隣る二等車に乗りてみ私かに時機を窺がひ居りしに將軍は次の停車場にて多くの憲兵カサツク等に道を開かせつゝ下車したり最早猶豫はなり難し父の讐を報ふるは此の時なりと正義に凝り固まりたる鐵石心如何でか此の期に及んで躊躇ふべきマリアはツト車室を走り出でゝ車の階段に立ち匿し持ちたる拳銃をとり狙ひを定め將軍に擊ちつけしかば將軍は不意の負傷に打ち蹌踉く所を更らに二發三發四發五發五彈を連發せしに何れも將軍の五体に命中したるが餘まり事の唐突なりし爲め只た茫然と呆氣にとられ居たるコサツク等は此の時漸く正氣つき一時に「撲ぐれ、殺せ」と喚めき立て劍を拔いて迫まりしかばマリアは犬豚にも劣る奴輩に打ち殺されんは冥途の障害なり自から死なんものと拳銃を逆に己れの鼻頭に銃口を向け今や引金を引かんとする時早くも强力なるカサツクに利腕擲かれ拳銃を奪はるゝと同時にコサツク共が打ち下す鐵券の雨に纎弱き女のいかで耐へらるべき聲を限りに「妾を銃殺せよ」と叫び手もて顏を掩ふへば之れを引放し頭髪を握んで引き倒し蹴り打ち慘々に弄びたる後ち階段より蹴落して馬車の中に引き入れて警察署につれ行き小暗き監倉に拘禁し裸体にして折檻し更らに瀛車にてタンボフに連れ行き獄に投げ入れたるまゝ一二週間を經たるも更らに所罰せず偶々其の母の見舞を受けしも痩せ衰へて枕より頭を擡ぐるさへかなはずなり生きながら地獄の苦しみを受け居たりと云ふその後ち如何になりゆきたるや聞き及ばざるも尚は酷き待遇を受け打ち苦しめるならんいつもなから露人の殘酷なる性質聞くだに身の毛の慄つを覺ゆるぞかし

●奉天だより

六月六日　野兎生

▲奉天停車塲乗客の出口と人口の區別あるは誠に整頓したものであるが何日も支那乗車客が出口へ這入らんとするより大混雜を來す樣であるそれを驛夫先生方がステツキを持て擲ぐりつゝあるは如何にも殘酷である家畜虐待防止會など起る今日聊か省みる所あつて然りだ惟ふに此の混雜を防がんとせば大なる建札に分り易き樣切符賣下所を示す事が肝要である言葉の分らぬからでもあらうが二言目には打擲くるなど甚だ見苦しい次第である

▲停車塲から城内へ向けて五六丁來ると元の支那兵營がある今は其中央を道路が貫通して兩側に障壁が殘つてある其壁に筆太々と白字でビール西洋料理ビーヤホール邊門の前にありと書てある定めて精養軒の廣告であらうが誤丁寧の文句である

▲支那巡警の改正服はカーキ色洋式で筋に依て等級が別たれ麥藁帽を冠つた所は擧動自ら活潑に見受けられ兎に角面目を一新した夫れが城内道路の約一丁毎に佇立して通行人及車馬等をして左往せしむるから混雜の憂が少なくなつた是で道巾が廣ければ申分がない

▲巡警總局では擊劍道具を日本から取寄せ日本的の武術を仕込む事になつた元々体格膂力に秀でたる支那人の事ゆゑ技術の進歩も速かであろうが日本人程迄は無理かも知れないせめて今少しの勇氣も注入したいものである

▲藩陽館の若駒裙は右手に奉天随一の色男を捧け左手に諸方の鼻下長野郞を濟度し晝は停車塲附近に出開張をさるゝそふな是が眞の入方美人でがな御座ろう

▲扶桑館の權八裙は髮を結ふて居るのと衣裳で婦人である事が分かる其言葉付から擧動は丸で男子だしかし座敷は誠に面白いそふな舞か御自慢で此間の總領事館の開館式の餘興は殊に上出來であつた

●お雪清人に振らる

祇園のお雪は米國の巨商モルガンに四万圓で落籍せられ榮華の身の上となり居る事は最早過ぎにし昔話しそれとこれとは反比例同じ名前でも不運女の振られ話し而もそれが清人と來ては倍々以ての外の大失敗茲に東邦亭にお雪となん云へる姫裙あり此妓顔こそ級緻點までは行かざるも中々の腕利きと見へ昨年十月に同家に來たりし以來お客の數は三十三間堂の佛の數のそれならで昨夜迄の計算尻によれば〆て三千三百三十三人之れをダースにすれば二百七十七ダースに九人と云ふ一騎當千の譽全盛ぶりの男は殆どお雪の露拂に羅らざる者はなき程と云ふ自稱豪尻今はホトヽヽ日本人は厭になりこれから支那人西洋人にお鉢を廻さんとの意氣込當るべからざる所へやりはよし鳥渡其夜清人先生誤座つたのでお多福面はくすりべンキを塗りたくりウンと力瘤を入れて座敷に侍り小當りに當りを附けしに豈計したり清人先生私し國人お前さんボコペン顔長い支那人顔丸いよろしと一言の下に刎つけられてお雪は今更ながら色眞青にして母親が製造の仕方を恨で居るとは母親こそ飛んでもない誤迷惑なり

都々逸　夢のや

春を幸ひ新妓の披露
　乙に人目を彈き始め
大きな顔してアノ髭男
　ヘツチやりたい禿あたま
やれば人目に付くのも氣衆
　とは言ひやらねばならぬ文
灰吹の音も忍んだ二人りが中も
　いつか浮名を卷莨

夏　酔雨子

山寺に米搗く音や夏の月
蝙蝠や賀屋の門の古柳
積多町に五月雨てゐる牛馬かな
意凝の子頭を丸く剃られけり
五月雨るゝ寺暮れかゝる鐘の音

營口めぐり　なつ子

朝東風に徐ろ歩きや平野町
朧夜や第二驛塲トロの音
七彩の露の中や領事館
若草や小さき蝶飛ふ公園地

廣告

●森病院

一診察　自午前八時至正午十二時　自午後三時至午後五時
一往診　午後三時より
▲患者の入院治療を諾す
▲貧困患者の施療は正午十二時より二時迄
▲妊婦の入院を諾す（產婆大道しげ子）
院長　醫學得業士　森　矯
副院長　醫學得業士　長船郁太郎
●●●●●
一本院齒科開設
齒科醫　兒島市郎
森病院（電話一五五）

廣告

五月三十一日を以て當商會と關係絶ち候條此段廣告に及ひ候也
小竹倉之進
藤井一郎
日營貿易商會

告示

六月四日第七回懸賞捕鼠抽籤執行ノ處其當籤シタル番號左ノ如シ

一、當籤者賞金受領ニ付左ノ通リ心得可シ

一、當籤者ハ六月十四日迄ニ衛生局ニ至リ當籤札ト引替ヘ賞金受領ス可シ若此期限ヲ經過スル片ハ其當籤効力ハ消滅ス

二、當籤金額

一等　銀五十圓　二等　銀拾圓
三等　銀貳圓　四等　銀一圓

左開買鼠拈鬮得彩號目自示之後十四日以内其得彩者各携原領執照往赴衛生局領銀可也若過期未來領銀時將其票爲歸癈棄爲此特示

第七回捕鼠懸賞抽籤當籤番號

一等	五一四二				
二等	四二三九	四五八二	四〇八五	六一六六	二二三一
三等	六三二三	五六五九	六一四六	四四三七	五一二〇
四等	四三九七	六三三四	四二七六	四二八八	四五五七
	四七三七	五六〇六	五四七〇	四九〇三	三六八一
	五一八三	三九二六	五一二八	六〇八五	四九〇六
	四八五〇	四三四三	三九一六	六〇二九	五九〇五
	四一七六	五八六一	三八〇六	六二八〇	六三一七
	四八九五	五〇四九	六一七二	四六五九	五七六〇
	四二五二	四九〇九	三三一五	五六八三	五三九一
	三二四九	四二六三	四二三八	三三二三	四六四〇
	五一七一	五六二五	四三二二	六二五〇	四一八一
	五〇二九	六二五三	六三四二	六一九八	四九二一
	五一五〇	六三一〇	四〇八七	三九四九	三三六六
	五七〇五	四一二二	五二四六	五二五八	四九一二
	五一一〇	四八〇六	四一四六	五〇九三	五九五八
	四七一一	五六三四	一七七九	三七七八	六一一二

備考　右當籤番號ハ懸賞切符右肩ニ5ノ數字記入ノモノ

公告

公衆電話所ヲ六月一日ヨリ左ノ三ケ所ニ於テ開設ス

綏定門電話所（綏定門市街鐵道局内）
第二市塲電話所（第二市場市街鐵道局内）
牛家屯電話所（牛家屯市街鐵道局内）

料銀
一通話料銀拾錢　但シ一通話ハ十分間以内トス
開始時間ハ午前八時ヨリ午后十時迄トス

營口軍政署電話局

硝子製造
營口青堆子街三百六十四號
菅野玻璃廠
THE OFFICE M. SUGANO'S GLASS MANUFACTORY.
No. 364, St. Chingtaizu, YINGKOW.

銘酒劍菱

遼陽停車塲向ヒ
池上出張店

一和洋御料理　遼東館
遼陽城内東街
本館は遼陽城内第一繁盛の地にあり内外人往來頻繁なり今般四方紳士諸君の御勸に依り宏莊美麗なる日本風の家屋を新築致し一百人以上の宴會等も出來得へく廣間も御座候に付ては續々御光來被成下度花客諸彥に對し親切叮嚀を旨とするは弊館の特色に御座候

料理店
滿月
平野町（電一六二）
滿月支店
平野町入口
店主　青木勝惠

風景佳絶、旅館、料理、遊技完備
滿洲第一湯崗温泉
効能、胃病、脚氣、神經痛、子宮、刀瘡
營口○—大石橋○—海城○—□湯崗温泉全停車塲—遼陽○—奉天○

●松岡病院
内外科眼科婦人科診療
入院治療を諾す
殊に外科は無痛手術を施し梅毒淋疾痔疾皮膚病耳鼻咽喉諸疾は嶄新根治的療法注射療法或は血清療法を施す
元神廟街第百三十四號
全科醫士　松岡玄雄（電話一五一番）
松岡病院

旅館　御料理
扶桑館
奉天大西關大什字街第五分局千〇六十八号
館主　堀田ハル
電話　号

廣公
一各國洋服地一切大勉强可仕候間何卒御來見の上御買求之程を願ふ
並に各國洋服仕立料も大安價に仕て差上可候間何卒御注文を願ふ
ヂカラホテール内にて
東營口元神廟街
寶泰祥
福興洋服所

●美人投票開函（第五日）

二百四十一	東京館次郎
百五十八	日本館たか
百五十	菊水　太郎
百〇八	第三樓　ゆき
九十三	萬梅　ぽん子
九十	日本館　手遊
六十六	第一樓　よし子
六十	まんなをし　とし子
四十一	滿月　うた子
三十三	東京館　すゑ
三十二	第一樓　春駒
三十一	金城館　金時
二十二	第三　よね
十八	金城館　金之助
十五	酔月　千代
十五	第三　喜多八
十五	大吉樓　さわ
十	日本館　しげ子
四	都樓若蝶
一	滿月支店鈴子

投票期間　六月四日ヨリ六月十八日

賞品
一等　純金指環　元價三十圓
二等　寫眞機械コタツク　仝二十五圓
三等　全紙二枚掛引伸　仝二十圓
四等　全紙引伸　仝十圓
五等　半切引伸六圓　六等　四ツ切引伸四圓半
七等　八ツ切三圓半　八等　カビネ二圓半
九等　紀念帖一圓半　十等　繪はがき三打

投票場所　二本町東京館前　永世街鶴の湯前　三船寫眞路地

開函時間　毎日午前八時ヨリ十一時迄

投票ノ方法ハ六日以前ノ滿洲日報廣告御覽被下度候
月　日
營口元神廟街
三船寫眞館

和洋會席　御料理
一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は特に割引大勉强仕候
各位樣
營口永世街二本町
日本館（電話百三十）

產婆　川口榮子
營口永世街甲第百〇三號
第二市場停車塲西側

新荷着
▲板材木 ▲木炭
▲生石灰 ▲竹、疊
▲亞鉛板 ▲洋釘
▲日本米 ▲石材
營口永世街八十號
喜久洋行
(電話百五十二番)

營口西北街
裕和盛
電話八一番
東淸鐵道 貨物遼河運送業
雜貨商
新荷着
朝日ビール
日本酒洋の鶴
洋酒、食料品
和洋罐詰、食與
內外煙草、薬品
エジプト、文具
化粧品、金物類
肥前白米、醤油
酢、木炭、其外
色々
卸並に小賣
彩票
每月 大連 南洋 湖北 發賣
本店 長崎
支店 芝罘 鐵嶺 旅順 京城 仁川 木浦

大日本政府特定
官製口付紙捲煙草
滿州一手輸入發賣
江副洋行
營口永世街

資本金參拾萬圓
日清合股
昌
滿洲昌圖株式會社 營口分局
營口元神廟街第貳九八號
總局 盛京省昌圖府東街
既設分局 牛家屯車站、昌圖車站、四平街、通江口、大連、遼陽
本公司經官准認眞開辦左開生理
一、東淸鐵道轉運
二、昌圖以北馬車運送
三、轉運貨物保險
四、抵貨滙兌
五、各支店所在地棧房
兼辦關內外鐵道又海外轉運(與大淸通運公司連接)東淸鐵道沿路極要各站分局現方在設備中倘蒙遠近貨客愛顧祈貨客親自到本賬房及各處分局賬房面議爲荷特謹白倘路途倘有水濕毀壞短少等之損傷本公司言明按御地市價包補此

工
飯塚工程局材料部
營口元神廟前
(電話百三十五番)
弊局土木建築材料品の各產地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣卸仕候間御引立の程奉希上候
一北海道產松大角材外種々
一石灰、石材、敷石、碎石、煉瓦等
一日本石炭數種

軍隊用雜貨
日用品雜貨
吳服太物類
化粧品類
陶器類
食料品類
卸小賣
其外新荷着精々安價販賣
營口永世街七十號ノ第二市場東
石原商店

石材 石灰 大販賣
英治洋行
(電話三二一)
(營口西北街)

氷
田庄臺大盛貯氷公司
發賣元
營口元神廟街成功號三階
田庄臺大盛貯氷公司販賣部
(電話一三四)
特約販賣店
營口二本町日莊洋行方 (電話一六九) 丸山氷室
營口永世街(大和館向) 三輪衛生軒

上海
中井洋行
專運日本各式紙料
本行開設已歷多年曾與日本製造名廠有專約凡新聞紙料印書紙各式紙訂簿莊票包棉紗料草板紙張日本機器連史紙五彩印字洋帳其他各件紙料一切統由本行出售貴客惠顧至江西路五十一號門牌可也
中井洋行

商號
キ キ キ キ キ
夏の大賣だし
永世街第貳市場前
木村呉服店
(電話八八)
六月九日より六月十三日まで
出張 奉天小西關大什字街南へ入 日章館方

今回海陸連絡の便を計る爲め當行汽船頼朝丸、摩耶山丸、第二播海丸、中國丸の四隻を以て大坂、神戸、門司、大連、營口間を定期航海せしめ滿洲內地には左の箇所に出張所を設け**海陸及輸送輸出入品委托販賣業**に從事仕候に付き陸續御用仰付被下度候也
猶東淸鐵道各驛に代理店を設置し御便利相計り申候
本店 大阪市西區西道頓堀貳丁目 河邊商店
支店 營口元神廟街 松茂洋行
大連信濃町百十一號 松茂洋行出張所
奉天小西門外大街路 松茂洋行出張所
鐵嶺西門外 松茂洋行出張所
昌圖府驛 松茂洋行出張所

○板材木 ○金物類 ○疊建具 ○椅子テーブル ○洋燈類 ○鰹節雜魚 ○酢醬油
○其他雜貨色々 新荷着大安賣
○敷張 ○金庫 ○花莚 ○ペンキ ○文具 ○紙類 ○罐詰
石
營口西北街
石光洋行
遼陽西門外
石光洋行支店

SK
船毎に新形流行品到着!
中折帽子、夏座蒲團、夏屛風、硝子球
浪花簾、花莚、電光燈、文明厨爐
簿記臺及椅子、藤製長椅子
揮發油、樟腦、薄荷油
のみとり粉
洋紙

・廣・告・
大阪鐵田組支店開設
今度新に內地より技師及職工を傭聘し土木建築一切の受負業務開設候に付大小に拘らす御注文の程奉祈上候
假事務所營口西北街高砂ホテル內
主任 鐵田米吉

謹告
弊店儀今度彌生跡を引受け新來の年若美形を揃へ料理は勿論御待遇家事萬端一大刷新を加へ御手輕御淸遊に適する樣店中車輪の大勉強何卒倍舊御愛顧の程伏して願上候
店一同
御客樣 奉
營口永世街第壹號
電話四十一番
(彌生跡)
醉月

天津　北京　山海關着　大連着　永世街一四一（森病院三軒目）　氣溫

宮門抄

十五日　戶部　宗人府　正白旗值日無引見
召見軍機　政務處　練兵處遞封奏各一件

上諭恭錄

十五日奉
上諭政務處奏開辦考察政治館請派員充當提調一摺內閣學士兼禮部侍郎銜寶熙江蘇常鎮通海道劉若曾着開缺以三品京堂候補均着充考察政治館提調仍責成該王大臣等督飭各員將中外政治悉心考核詳加纂輯用備甄採餘依議欽此

奏議

署新撫吳奏新疆開辦課吏館情形摺

奏為新疆遵設課吏館謹將開辦情形並啟用關防日期恭摺仰祈　聖鑒事光緒二十八年正月十七日奉　上諭各省候補人員冗濫尤甚平日不加考察一旦使之臨民蒞事安望措置得宜近來各省已有奏設課吏館者自應一體通行惟重在考覈人才不得視為調劑閒員之舉仍著該將軍督撫兩司等勤見僚屬訪問公事以覘其才識並察其品行其賢者量加委任不必盡拘資格其不堪造就者即據實參劾咨回原籍統限半年具奏一次務當破除情面嚴行甄別不准虛應故事稍涉瞻徇致負朝廷循名責實之至意將此諭令知之等因欽此嗣准政務處咨學務大臣議覆修訂法律大臣奏請在各省課吏館內添設仕學速成科講習法律一片三十一年七月初三日奉　旨依議欽此欽遵咨行到新前撫臣潘效蘇未及核辦旋即移交在案臣撫篆後會商司道於省城新東門內購房屋一所作為課吏館派署布政使和爾賡額署鎮迪道兼按察使銜黃丙焜為監督迪化府知府潘震副之另委候補同知李提調常川駐館並刊發木質關防一顆文曰新疆課吏館之關防業已於上年十二月十二日啓用以昭信守所有在省候補正佐各員無論有差無差悉令入館報名先由臣擇期扃試取前列者留館專習未取者領閱書籍各發劄記一冊嗣後每月臣與司道輪流課試分別等第以定優劣取優等數次者立予差委有不堪造就者自應謹遵　諭旨據實參劾咨回原籍以澄官方惟課吏與課士不同凡經史詞章性理諸學皆未仕時所研究一入仕途則宜以國計民生為重現擬分三科一曰法律以　大清律例要義中國歷代刑律考為主課東西各國法制比較各國刑法及刑事訴訟公法交涉法通商條約錄之一曰政治以　聖訓東華錄　聖武記為主課各國行政機關學國家財政學政治地理錄之一日時務以學堂警察賦稅為主課農藝物理學工藝理財學商業實事演習採礦計畫錄之綜此三者飭令各員就性質所近分門學習錄寫劄記限十日送館核閱一次俟辦理數月稍具規模再查照各省通行課程參酌邊地情形訂立詳細科目章程俾資遵守據司道等詳請　奏咨立案前來臣查新疆孤懸塞外情形與內地不同候補人員大半効力戎行於吏治未嘗學習然閱歷深而膽氣壯從此研習文法練才就範其中不無可造之資況英俄接壤交涉日繁吏宜參考中外法律條理政治源流及各項新政先事既有籌畫之方臨事庶無張皇之失自上年開館以來課業日有進步臣仍當督飭司道等認真講求逐漸推廣酌量添設仕學速成科講習法律預儲裁判人才以備應用合無仰懇　天恩俯准　飭下政務處吏部先行立案所有新疆遵設課吏館謹將開辦情形並啓用關防日期各緣由除分咨政務處吏部查照外謹會同陝甘總督臣升允合詞恭摺具奏伏乞
皇太后　皇上聖鑒訓示謹　奏奉　硃批該衙門知道欽此

中外要聞

●俄國對付北部滿洲之經營　江吉兩省因土地寬遠信息不靈確實消息頗難探悉俄人乘之肆行其荼毒手段為世人所夙料及也頃有人由該地回京詳述該地方在情形據稱目下俄人在黑省強佔各處森林開設木植公司肆行採伐不准華人自行採伐程雪帥理應照會俄督請嚴禁之然俄督百端藉口未肯照允覆照略云目下中俄兩國在北京開議滿約未見了結而黑龍江全省係俄軍佔領地域猶俄國疆域中國未有干預俄國行為之權等語雖由江省將軍屢次據理力爭然均置不理任意採木傍若無人其蠻野舉動頗為可惡然俄人橫暴尚不止此其於礦產亦如是在各處開挖礦產雖由華官屢次交涉然藉端要挾或請歸中俄合辦或極力把握不肯歸還其他俄人於北部滿洲恃兵強佔諸多利權悉心經營不遺餘力得寸進尺得一望二必將償其奢望現有俄工程師多數溯松花江勘查水勢刻正僱工從事修濬工程一俟竣工往來輪船以獨佔航權聞該工程以伯都訥附近淤泥浚渫工程與三姓附近著名三塊石挖採工程為至難然俄人已從事此項工程稍有眉目至於鐵路工程決計擬開築齊齊哈爾抵愛琿之鐵路並擬將東清鐵路改為雙綫以為經營亞東之基礎刻正在預備之際總而言之俄國之於江吉兩省奢望未少衰凶威燄燄益長乘俄軍未全撤欲着着經營把持利權以固根幹養羽翼而留後日侵略地步固洞如睹火矣然中俄議約久已及數月而一事未決前途茫然未可豫料何時辦結徒使俄藉端益長其奢念豈為因時制宜之政策哉蓋東三省善後之約遷就一日於我有一日之損而彼則有一日之益如當道諸公不速設法講拯救之法則江吉兩省之地復非我國領域前車已覆豈可再蹈其轍以貽笑中外耶

●勘查宜萬路綫　川漢鐵路總工程司組織開築事宜由錫清帥電聘留學英國鐵道大學校之卒業生陸君耀廷胡君棟朝為川漢鐵路工程師現陸君已於三月杪抵川胡君約七月初始克到蜀故陸君在成都設一川漢鐵路研究會專講求一切路工利弊甚為清帥所稱許聞陸于四月初起程赴宜昌萬縣間先行查勘路線以便籌劃開工云

●鄂督退休消息　聞官場消息鄂督張宮保近因膏捐事宜與駐鄂大臣柯侍郎意見大為衝突故張宮保決計于南北秋操之後具摺乞休云

●擬加督撫商務大臣　聞政府王大臣會議現以振興商務各省開埠通商交涉繁冗嗣後凡有開埠省分自應一律奏請賞加該督撫商務大臣銜以崇體制

●內田欽使臨筵之演說　日本東京紳董諸士邀請駐清內田欽使公宴酒數行後由欽使關於中國時宜演說中國刻下力圖收回利權者自與排外思想不同固不足慮至中國廢除科舉制度與致生長江流域之發達等項均宜留心矚目又關於滿洲情形願諸君考察之勿怠也云云

●頒示布教教師之訓告　日本內務大臣於此次向東西兩本願寺監督暨各宗派諸管長等頒示訓告一道據云　凡由各教宗派派遣其所屬教師在清韓等國從事布教者自此次起亟宜由各宗派諸管長調訂關教師資格布教方法並監督等各情節均在各宗派之規程中先行表明俟由本大臣允准而後切實照料云

●查訂戰爭之賞賜金額　日本海陸兩軍之賞賜金總額約一億五千萬元其中陸軍當分撥者約一億二千三百萬元海軍當分撥者止一千七百萬元此外一般文官當分撥之款約一千萬元

●鴨綠江架橋之計劃　鴨綠江架橋以便鐵路來往一事久經日政府調查在案茲聞工程師某君俟實地勘查全畢擬即趕築以聯滿洲與韓國現已將繪圖編訂一切測量事宜告終其計劃原案云橋基共十六延長共計三千四百餘尺與日本東海道大井川略同較天龍川稍短其高距水面約四十尺以免洪水氾濫兼便船隻往來所植帆檣得以自由不至有所阻礙諒該工告竣之日則滿韓境上必添一大美觀云

●虧欵允認　法國戶部尚書關於度支虧欵七百萬法郎一事已由同僚贊成

●美國罐肉問題　美國總統羅斯福君關於罐肉不良一事向議院宣示芝喀哥罐肉廠製造情形頗屬不美即飭令當軸者立時妥定辦法以便有益衛生蓋美國現行法律凡出口輪船搭載肉類不經美官檢驗者一律嚴禁然至內國商務則不措意云云由是觀之於檢查一事尤為吃緊也或云腐敗之故係因盛肉木板染入人畜之病菌也總之政府當軸獨檢查生牛而於牛肉毫不措意洵為失計云

●英宴日艦兵員　英國勃杜麻烏斯埠海軍將士邀請日本戰艦將士及水手開宴殆無虛日備極欵洽

●西班牙炸彈消息　西班牙官場關於炸彈一事噤不敢語然據確實消息云於馬德律特市為炸彈斃死者二十四名並因受傷垂死者亦為數不尠云

雜報

●竊物追還　西營義太德門西有一賣京貨者於昨午前被盜竊去翠耳環二付盜人得隙急速竄去貨者揀點其數知少其二又思盜去不遠速追至魁茂樓衚衕將盜捉獲盜人不認其誣以出不遜二人爭論當將耳環在袖內翻出拳毆數四適有行人勸阻盜始竄去云

●識賊傷命　昨聞瀋陽來人云該城有一晉客常向新民屯往來辦事因與該郡衛城兵一馮姓者相識交誼甚厚日前該客又由瀋陽乘車往新民屯處隨帶得洋七百元西行六十里日之夕矣突來馬賊六騎摔出該客磬封銀洋將去乃當摔劫時一賊背立未前臨去該賊一回馬間被客瞥見似馮姓者則疾呼曰去者非馮君乎詎馮聞呼立向該客射一彈來透胸穿過當時斃命該車伕云該客無此一呼何致喪命云云

●海賊猖獗　今聞裏省船人所云山東海豐縣某大戶家有帆船兩艘每裝六百餘石自帶資本向各口岸販運因與海賊結讐次胃其船主豪俠凡招船夥二十餘名皆係胆勇壯丁二船每以並行上置槍礮倶利一遇賊船該船主率諸船夥身先擊之於是賊等多耳其名莫敢攖其鋒者前數夕被風迫而碇避海曲二船相失距有二十餘里賊得悉前往夜間悄然躍上盡縛諸夥其槍礮等具全數被賊搜括拷訊其船主知在彼船天曉尚脅數夥掛帆尋之遙望該船碇彼賊乃潛伏船面該船主以為已船尋來至前將一接言詎賊突起一槍斃之賊群發作急為棄帆躍上該夥等倉猝無措盡被操其利器拋其船主屍骸磬搜錢財驅該夥等錮諸艙內幷將二船即時乘去云

●中流覆舟　昨聞港舟人云前日南風暴作本河中弓灣處有駁船四隻水船兩隻時在中流駛放值飛廉氏揚威肆虐該船等收篷不迭全行傾覆所載貨物盡付汪洋尚有二人溺未拯上未悉皆是誰家之船俟訪明續登云

●虐媳近聞　西營火神廟前有戴廣福者開設鮮果攤為業生有一子娶大水塘楊姓之女已十餘年矣其子年近而立其婦楊氏二十八歲孝敬翁姑順事其夫鄰里敬服戴子因近納一妾夫妻時常反目家務操作婦皆任之稍有不悅則極楚無算忽於前日戴子無故尋隙拳擊數四楊氏不堪其苦奔見其翁跪而告曰汝子因有一妾時常無情萬望阿翁憐憫轉賜一言饒恕性命其翁不答楊氏跪至夜半翁仍不允其請楊氏無淤吞烟而斃次日楊姓知其事帶同老幼親友等二三十人齊至戴家尋鬧意欲稟官　戴家之人均已避去無人爭論當有四八家子會首趙六等出為說合現無頭緒今聞楊姓復領老幼男女共數十餘車來尋事故也聞其姑某氏素虐待之十餘年如一日毫不假以辭色今番之釀成人命蓋其姑實有以致之故早為逃匿恐遭撻辱云

叢談

●保票　燕趙秦隴間故多業保票者保票之人善技擊之術飛簷走壁扒山越徑來去如風鮮有能與匹敵故商旅出於其途必納貲買保給以小票萬無疏虞是以名曰保票倘不買保萬難飛度風高月黑之中菁密林深之地無異天羅地網老於江湖者無不知之而能言之昔粵中武進士某為戚綑載珠寶赴太原途遇保票客佯作不知狀疾趨過之不數里忽巨石迎面而來隱從草中出者某平日膂力邁倫因揚臂奔往見一十六七齡男子橫刀跨馬怒目相向某出腰際鐵鐗與戰至日晡男子忽登小山倏然隱沒某驚訝間回探所懷珠寶已一空矣急乘其馬疾馳追蹤奔越數山覴絕無形影時已山月照人萬籟俱寂渴甚下馬取水忽覩山石間一棺在焉下置茶壺瓦碟之屬甚潔摩之猶溫暖甚渴極飲之忽棺中淅淅有聲須臾蓋脫現一女郎姿容秀美罵某無狀某急道歉備述所遇并言失物為難情形女顏稍霽曰吾當為汝致之且暫待我言已縱身起立裙底雙鈎細可盈握一躍登高如風而去某怖極無何女返則失物具在某長揖德之請道姓字笑而不答但言此地必須買保後勿復爾遂指點去路促某首途蓋女亦保票客之流亞云

廣告

啓者敝館現在擬定推廣報務新增機器以便印刷各種册籍單張凡大而書籍廣告傳單及小而商報名片等類皆能妥實迅速定期取件並能代譯日英各文一切紙料悉從東洋自行運到各式既全價尤廉較之取購本處者其價目格外公道　貴官商賜顧無論何件均可訂印且不拘多寡一律定價以廣招徠務乞隨意惠臨面訂一切可也

滿洲日報帳房謹啓

營口旅館料理店案内（いろは順）

旅館料理　第一樓　元神廟街九十六號（電話八四番）　營口ホテル

料理　入船亭　永世街百八十三號　谷初次郎

御料理並ニ温泉　一力　毎日新湯　河岸通り　營口永世街　店主　堀万助

旅館　日營ホテル　店主　井上源吉

料理　東京館　永世街八十六號　店主　村上京四郎

旅館　東京樓　營口新市場前（電話一六七番、四四番）　店主　熊田乗次郎

旅館　東茂旅館　西北街百七十三號正金銀行西三軒

料理　千鳥　元神廟街百三十三號　店主　吉住善藏

料理　沖の島　永世街百六十四號　店主　中川彌三郎

料理　吉野亭　永世街八十六號　店主　坪田正好

旅館料理　高砂亭　高砂ホテル　西北街（電話一四五番）　店主　片山小みつ

旅館　大和館　永世街三十四號（電話十一號）　店主　前田九一郎

御料理　梅廼家　營口二本町　田村瀧太郎

料理　萬梅　老爺門街第百〇四號　店主　田島彌助

料理　まんなをし　永世街字二本町三百十九号　店主　和田常松

和洋料理　公樂園　南永世街

料理　喜樂亭　營口平野町

旅館　東雲旅館　永世街七號　店主　谷口今朝太郎

料理旅館　醉花園　澁谷旅館　永世街百二十七號　店主　澁田留吉

さるそば　第一更科　營口元神廟街

さるそば　第二更科　永世街橋の袂角

和洋料理　松月亭　營口元神廟街一四三号　店主　住松信太郎

料理　都樓　平野町　店主　坂本ちか

御旅館　品川館　營口永世街一六五號

奉天旅館料理屋案内

商人御定宿　瑞豐館　奉天小西關大街北側　館主　河野嘉吉（電話　號）

會席御料理　高等御旅館　天神樓　奉天小西關大街北側　温泉付大勉强キレーヂヲイシと（電話　號）

旅館料理店　日盛館　奉天小西關大街南側　館主　入江熊男（電話　號）

旅館料理店　梅松館　奉天城内灰市街東華門宮殿東側　館主　押尾富次郎（電話　號）

御料理　梅ケ枝　奉天小西門より一丁西の辻北入　館主　辻井ムメ

高等御旅館　茂林館　奉天小西關大街路北（電話二十五號）

旅館料理店　日章館　牛肉雞肉すき燒　日章亭　奉天小西關大什字街南へ入（電話　號）

御旅館　瀋陽館　奉天小西門外大街路北

さるそば　更科　營口支店　奉天小西門外金城館前

御定宿　第二東京館　奉天小西關第五分局八〇一〇號　館主　松田平四郎
今回大改良を加へ旅館專業にし御客樣の便利を計り内湯新調仕候間御來宿の程奉願上候

御旅館料理店　新日奉館　奉天大西門際　館主　濱田アヤノ

遼陽旅館料理屋案内

旅館料理業　日營ホテル支店　主任　林德松

御料理會席　秦水館　主任　駒枝團提

旅館西洋料理　遼陽館　主任　永瀨宇吉

旅館料理業　公陽館　主任　宮川秀基

御料理會席　末廣屋　主任　山根初之亟

御料理色々應御注文　凱旋亭　主任　古谷庄太郎

旅館御料理　遼塔ホテル　主任　木村常吉

遼陽兵站司令部指定ホテル　遼陽倶樂部　營口東雲館支店　主任　谷口今朝太郎

會席御料理　玉家　主任　西野治三郎

和洋料理御旅館　滿洲ホテル　遼陽西街西門一一七号　上松榮治郎

為替相場（六月九日）

日本向　百〇一圓（正金百圓に付）
上海向　七十一兩（同）
天津向　一百三圓六十二錢五厘（同）
芝罘向　一百〇三圓六十二錢五厘（百弗に付）

日本品最近物價表　加藤洋行

紙類
一 半紙　一〆　二圓九十錢より三圓廿錢
一 美濃紙　仝　七圓五十錢
一 仙花紙　一帖（六十枚）　六十錢
一 〓紙　一〆　一圓七十錢
一 仝　二十枚續　三錢二厘以上四錢
一 狀袋　百枚　十三錢以上十八錢

室内裝品飾及寢具　矢野洋行
一 蒲團　三枚組　六圓九十錢以上六十五圓
一 座ブトン　十帖　七圓五十錢以上三十五圓
一 寢臺　五圓五十錢以上十四圓
一 疊　二圓六十錢以上三圓
一 裡棉　十枚　八圓
一 麻緞通　一疊敷　三圓
一 綿緞通　仝　三圓五十錢
一 由加多織　仝　一圓七十錢
一 白毛布　二枚　八圓以上十五圓

盛進商行

革麻坐蒲團
旅用衣裝鞄
婦人用洋傘
洋服附屬品
流行靴各種
椅子類各種
卓子簿記臺
油多加織類

薄利多賣は弊行不動の主意
幸御愛顧の榮を給はらむ事を伏て奉希上候

會席料理　三日月　營口警務課前南へ入る

奉天小西關新來富街々　御料理　本店　金城館（電話十九）
奉天小西門街大什字街　御旅館　金城ホテル（電話二〇）

御披露

追々暑氣に相向ひ申候處各位倍御淸榮奉大賀候陳は今般營業擴張と同時に營口支店に於ても在來の婦八一切入れ替へ新に江戸生粋の美人數十名を呼寄せ候從つて趣向も更り千編一律の遊びにあかせられ候御方樣には一入の興味を感ぜらるゝことゝ奉存候尚樓上等も暑さに應し設備を改め候間御納涼旁あつさりと晩餐を召させらるゝにも好適と存申候御散歩の折柄是非共御試遊被下度伏て奉願上候

御料理　營口永世街　支店　金城館
御旅館　營口永世街　支店　金城ホテル（電話八三）
御料理　大連市吉野町　支店　金城館
御旅館　大連市吉野町　支店　金城館

新荷着

高等麥酒スペシヤルライト

毎々御引立を蒙り難有御禮申上候扨て麥酒スペシヤルライトの儀今般原料非常に騰貴致候爲め本月一日より左の通り値上げ仕候間左樣御承知被下度尚不相變御引立の程伏て奉願上候　敬具

スペシヤルライト　一函に付　金十一圓五十錢也

六月

釀造元　大日本麥酒株式會社

滿洲一手販賣店　營口元神廟街　關東公司雜貨部（電話五番）

陸海軍人、奉天旅、醫藥學博士より賞状を賜る

氣分を爽快ならしめ口中を潤し聲を美す

ゼムは偉大なる効能、愛すべき美味、馥郁たる香氣を有し消化と毒けしに効ある良劑也

ゼムは氣候の變め風土異る惡臭の場所に携帶し常用せば時候あたり、食傷、水あたりを治し流行惡疫を豫防なす一等劑なり

ゼムは紳士、貴婦人、軍人、學生、實業家、旅行家の必携劑にして集合場、雜踏場、宴席、汽車、滊船中に於ては欠くべからざる要劑なり

ゼムは二三粒を含めば精神快活口中優雅佳香を放ち人座に爽快を感ぜしむ故に衛生家は談話、喫煙、飲酒、食前食後に賞用なす貴重良劑なり

藥價　七十五粒拾錢　百六十粒貳拾錢　四百卅粒五拾錢　九百粒壹圓　新意匠容器ゼム入廿錢

日本一手發賣　東京馬喰町二丁目愛國堂　山崎榮二郎　支舖　大阪高麗橋二丁目　山崎兄弟商會　●全國到る處藥店化粧品店に有●にせ物御注意を願ふ

總經理批發　營口永世街　電話百九十番　回天堂三木大藥房

安奉鐵道安東縣驛ヨリ五龍背驛迄一時間半
溫泉場ハ五龍背驛ヨリ僅カ一丁
眺望絶佳今ヤ新緑滿タルノ下淸流掬スベキノ仙境タリ

滿韓境上唯一樂園

五龍背溫泉

當溫泉ハ元陸軍療養所ニシテ今回公衆ノタメニ開放セラレシモノナリ
効能ハ脚氣、痔疾、刀瘡、神經病、胃病、子宮病、僂麻質斯、黴毒、淋病等ニ特効アリ

質屋營業

精々勉強御便宜相計り可申上候間多少に不拘御仰付け被下度願上候

營口南永世街第三十六號　北斗洋行質屋部

奉天　天然淸水氷發賣廣告

倉庫ハ儘　毎倉庫約二十五万斤
特約一万斤以上
右發賣仕候間至急申込相成度候

奉天小西門外內　大仁洋行

MANCHURIA DAILY REPORT.
Subscription 4 cts. a copy
80 cts. per month.
$2.30 per 3 months.
$4.80 per 6 months.

本紙定價
一枚ニ付　金四仙
一ケ月前金　金八十仙
半ケ年前金　金四弗八十仙
一ケ年前金　金九弗六十仙

廣告　二十一字詰一行一回　金二十仙